

平成17年第1回定例会

議案審議

問 桜川市第一次総合計画策定事業の日程内容について。

答 コンサルタント指導方の規格化された画一的総合計画にならない様十分配慮し、職員と住民との合同ワーキングチーム等を結成し、市民一人ひとりが主体的に参加できる様、桜川独自の総合計画の策定を考えています。日程については十八年の一月第一回審議会の開催、十八年度中には議会の方に提出承認を受ける予定です。事業費は一五五〇万円の内、アンケート調査委託料は三五〇万円です。

問 茨城租税債権管理機構に負担している負担額及び実績は。

答 徴収実績平成十六年度四〇六万七六七円、負担金は十八年度三八五万六千円です。

問 自治振興費桜川地区防犯協会負担金の内容は。

答 真壁五七万六千円、岩瀬六三万六千円、大和二一五万五千円です。

問 防犯協会組織の統一が必要ではないか。

答 桜川警察署・関係部局・関係団体と協議をした中で、進めています。

問 子供達にかかわる犯罪事件が多発しており、社会不安も増大している中で、永続的に子供達を守る対応が必要ではないか。

答 安全確保については、教育委員会を中心に学校、警察、関係者と早急に協議する様になっております。



「こぶしの会」に見守られ帰宅する子供たち（大曾根地区）

問 旧大和地区にて消防ポンプ車二台を入れ替えるのが廃車方法はどのようにするのか。また、東南アジア等に送ってはどうか。

答 県の生活環境部の消防防災課長より、ミャンマー等へ寄贈の要望がありましたので、寄附したいということに報告してあります。

問 市税等支援処理業務委託料一〇六〇万七千円の内

答 各種納税通知書、確定申告書の作成業務委託料です。

問 農業総務費委託料一五〇万円の弁護士費用、相談、代理人費用とあるが、裁判事例が発生しているのか。

答 旧大和村の土地改良事業に関して訴訟が起きたことに対するものです。また旧真壁町において境界の問題で理解が得られず長引いている案件二件に対する費用です。

問 大和地区金敷地内の農地にトラックやバス等の持ち込みがあり、農地法違反のため取り締まるべきではないか。

答 所有者も撤去すると言うことで了解は得ています。今後、市と農業委員会と連携し、パトロールを実施していきます。

問 林業振興費の伐倒駆除委託料二六七万円の枯れ松処分場所は。

答 旧大和村の分です。基本的に枯れた松は対象外で、枯れそうになっている、まだ虫がいる状況のものが対象になります。これは県の一〇〇%の補助委託です。

問 イノシシの防除補助金、五〇万円しか計上されていないが対応できるのか。

答 一七年度の実績として真壁三二件、岩瀬四六件は対応しており、その他五〇万円です。

問 一、まちづくり交付金事業について、岩瀬駅前用地の最高補償額はどのくらいか。

答 二、全体で何件の補償対象になるのか。
三、最低基準の積算内容は。
四、営業休止等の補償金は。
一、一件あたり最低で二万九千九百四十円、最高で

八六一万四千七千円です。
二、土地の件数・所有者は三〇名・契約率は二〇%、該当物件は六六件・契約率四〇・九%です。
三、県の施行の公共事業に伴う損失補償基準で算定した額になります。
四、所得税または市民税の申告の過去三年間の平均を三六五日で割り、休業期間一日掛ける三六五で割った金額を補償するものです。



JR岩瀬駅前

問 国庫支出金の中のまちづくり交付金について。

答 都市計画補助金については、旧岩瀬町会計で歳入処理されたため、この分を差し引いた六八二三万円の増額補正です。

問 旧岩瀬町の臨時職員数が非常に多いがどのように考えているのか。

答 臨時職員が五〇名ほどいますが、正規の職員を雇った場合に非常に経費がかかります。財政事情等から精査した中で、職員の適正な配置をしていくなかで、民間委託形式なども今後検討していきます。

問 今後、人件費の削減について市長はどう考えているのか。

答 これから五〇〇名近い職員を一〇年計画で四〇〇名に定数を削減していく努力をします。

問 旧町村単位の地方債はどのくらいか。

答 平成一六年度末一般会計の地方債は、旧岩瀬町で六〇億九四六三万円、旧真壁町四五億三四二四万円、旧大和村では二八億六〇〇八万円となり総額で一三四億八八九五万円です。

問 大和中学校を建設する間、耐震補強対策の考えはあるのか。

答 岩瀬西中学校・東中学校も耐震診断をし、いずれも耐震補強をしなければならぬ建物で、一校三億円ぐらいかかります。

問 大和中学校の設計料・委託先・基本設計の中で場所はどこか。

答 設計委託料は一〇五〇万円です。七月に委託契約を結んでいます。委託先は水戸市の柴建築設計事務所です。場所については、大和中の下側の村民グラウンドテニスコートの所です。

問 老人医療費の拠出金の二億二一八〇万円の減額について。

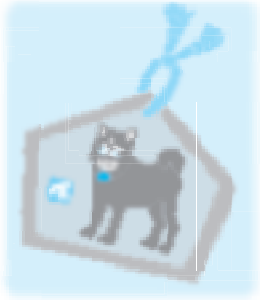
答 平成一四年一〇月に制度改正があり、老人保健の医療対象者の年齢が七〇歳から七五歳に引き上げられました。当初見込んだほどの医療費が伸びていませんでした。

問 介護納付金の算定単価はいくらなのか。

答 平成一七年度につきましては、第二号被保険者の算出単価は、四万五〇五四円です。被保険者数は全体で八四九二人です。

問 保険料の徴収について、合併後に真壁や大和地区において、介護保険料の督促が過って配付された事例が発生している。大和地区で間違いや苦情が寄せられている。真壁地区においても同様のことが起きているのか。今後の対応は。

答 トラブルは大和と真壁で起きました。合併に伴い、電算会社の委託会社を統一し、岩瀬地区の業者に統一したために、大和と真壁で発生しております。大和三〇件・真壁三九件です。今後は委託会社と連携を密にして、万全の対策を立てていきます。



議案番号	件名	結果
選挙第6号	桜川市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	決定
同意案第9号	監査委員の選任について	同意
同意案第10号	監査委員の選任について	同意
同意案第11号	公平委員会委員の選任について	同意
同意案第12号	公平委員会委員の選任について	同意
同意案第13号	公平委員会委員の選任について	同意
議案第12号	桜川市総合計画審議会条例	可決
議案第13号	桜川市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例	可決
議案第14号	桜川市真壁高上町駐車場の設置及び管理に関する条例	可決
議案第15号	桜川市区設置条例等の一部を改正する条例	可決
議案第16号	茨城県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	可決
議案第17号	筑北環境衛生組合規約の変更について	可決
議案第18号	茨城租税債権管理機構規約の一部改正について	可決
議案第19号	平成17年度桜川市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第20号	平成17年度桜川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第21号	平成17年度桜川市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第22号	平成17年度桜川市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第23号	平成17年度桜川市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第24号	平成17年度桜川市岩瀬水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第25号	平成17年度桜川市真壁水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第26号	平成17年度桜川市大和水道事業会計補正予算(第1号)	可決
議員提出議案第6号	議会制度改革の早期実現に関する意見書	可決

選挙管理委員会委員及び補充員

委員	若嶋	林田	正一	美郎
委員	成井	坂橋	三稔	男雄
委員	高板	屋越	一清	雄美
補充員	高泉	庭好	孝子	一子

監査委員

委員	大関	浩
委員	稲葉	安次郎

公平委員会

委員	福島	壽一
委員	鈴木	正輝
委員	櫻井	教夫